

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の午後、交通量の多い片側2車線道路を走行しています。

情報板には渋滞の文字が見えます。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1

2

3

知ト
予知
危険
危ポ

- ① 車線変更してきた二輪車と衝突する
- ② 前車の減速に気づくのが遅れて追突する

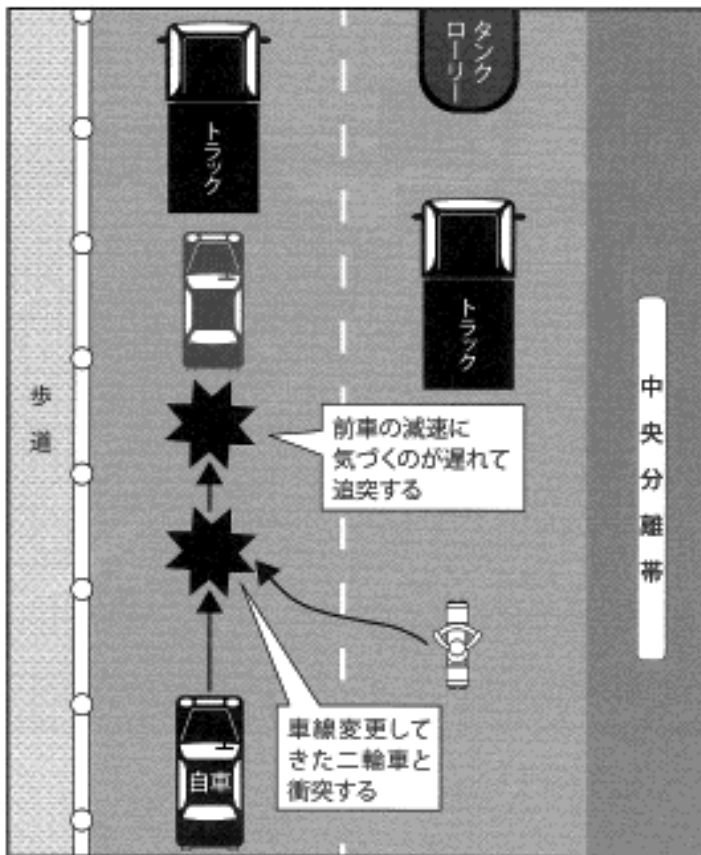
接近している二輪車の動きを見落とさない

前車に追従しているからといって前方のみを見て運転していると、隣車線からの二輪車の車線変更に気づくのが遅れ、衝突する危険があります。

前方のみに注意を偏らせず、周囲の安全確認も徹底しましょう。情報板のチェックを欠かさず慎重に運転する

前方に車高の高いトラックが走行しており、前方の様子がわかりません。漫然と運転していると、渋滞に気づいて減速した前車に追突するおそれがあります。

情報板は必ずチェックし、渋滞を予測して十分な車間距離を確保しておきましょう。



周辺の車の動きをしっかりと見定め、予測しながら運転しよう

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。